

「おうみデジタル活用サポーター」の 養成研修を実施します！



デジタルデバイドの解消を目指し、デジタル機器に不慣れな方を地域の中で継続して支援する「おうみデジタル活用サポーター」の取組をスタートします。サポーターの養成研修を2月20日(月)から実施します。

背 景

日常生活においてデジタル技術が広がっていく中で、デジタルに不慣れな方が情報通信技術を十分に利用できないことにより生じる情報格差(デジタルデバイド)が課題となっています。滋賀県では、すべての県民がデジタル化の恩恵を受け、「より安全で・便利で・豊かな暮らし」が実現できるよう、デジタルデバイドの解消に向けた取組を進めています。

このたび、デジタル機器に不慣れな方を地域の中で継続して支援する「おうみデジタル活用サポーター」を設けることとし、令和5年度からの本格的な活動開始に向けて養成研修を実施します。

「おうみデジタル活用サポーター」とは

日常生活の中で、高齢者や障害をお持ちの方など、デジタルに不慣れな方に対し、スマートフォンの基本的な操作方法やデジタルを用いたサービスの利用方法などを教える方です。

今年度は、滋賀県社会福祉協議会の御協力のもと、レイカディア大学の学生や卒業生を対象に募集を行い、県内に住む60～80歳代までの27名の方から応募いただきました。

事業の概要

●令和4年度

- ・サポーターの募集、養成研修を実施
- ・研修修了後には、任命式を実施

●令和5年度以降(予定)

- ・サポーターの募集、養成研修を実施
- ・県が主催するスマホ教室に派遣し、補助スタッフとして参加(※)
- (※) 今後、市町にも協力を求めていく予定
- ・それぞれの地域において高齢者等からの相談対応を行う

今後のスケジュール

(1)会場

南部会場：滋賀県立長寿社会福祉センター（草津市）

北部会場：滋賀県立文化産業交流会館（米原市）

(2)日時

【南部会場】

	日 時	主な研修内容
第1回	2月20日（月） 11：00～16：00	デジタル活用サポーターとしての心構え、 相談対応のポイント
第2回	2月28日（火） 11：00～16：00	スマートフォン機能の基本知識、活用方法 の習得
第3回	3月8日（水） 14：00～16：00	ロールプレイング

【北部会場】

	日 時	主な研修内容
第1回	2月21日（火） 11：00～16：00	デジタル活用サポーターとしての心構え、 相談対応のポイント
第2回	3月3日（金） 11：00～16：00	スマートフォン機能の基本知識、活用方法 の習得
第3回	3月10日（金） 14：00～16：00	ロールプレイング

※第1回、第2回の開催時間は、午前の部 11:00～13:00、午後の部 14:00～16:00 です。

(3)その他

令和5年3月24日（金）に「任命式」を予定しています。詳細は後日お知らせします。